

年収・貯蓄等調査票（案）に一部項目を追加する修正案について

全国消費実態調査では、年収・貯蓄等調査票によって、世帯の年間収入の構成を把握しており、これにより家計の収入構造や、消費支出及び資産・負債との関係を明らかにする統計の作成を行っており、加えて、同調査票から得られる情報を用いて、相対的貧困率やジニ係数等の算出を行っている。

これらの指標算出に当たって推計している等価可処分所得については、OECDの算出基準が改定され、他の世帯への「仕送り金支出」及び「企業年金掛金」（自己負担分）を収入から控除する算出方法に変更された（下図参照）ことを踏まえ、次回全国消費実態調査においては、年収・貯蓄等調査票に仕送り金の年間支出額を調査項目に追加するとともに、企業年金掛金について、簡易調査での精度が懸念されるものの家計簿の記入内容を基に推計する計画案としていた。

一方、等価可処分所得の算出において、収入から控除する税・社会保険料については、固定資産税・都市計画税、自動車税・軽自動車税・自動車重量税の資産保有税についての取扱いが旧基準では不明確であり、収入概念との整合性から対象外として扱っていたが※、新基準においては、控除対象の税について「所得及び資産に対し課される直接税」と明確化され、OECD事務局と協議の結果、「資産に対し課される税」に日本の固定資産税・都市計画税、自動車税・軽自動車税・自動車重量税を含め、等価可処分所得の算定の見直しに合わせて控除項目として取り扱う推計としてほしい旨の要請があったところ。

これらについて、世帯の年間支払額を推計することは困難であるため、調査計画案の一部を見直し、年収・貯蓄等調査票において上記資産保有税の年間支払額を調査項目として追加し、合わせて推計精度が懸念される企業年金掛金についても直接調査する調査票に改めることとしたい。また、家計調査世帯特別調査票においても、これに合わせ、固定資産税等の調査項目を追加することとしたい（企業年金掛金は家計簿から把握可能）。

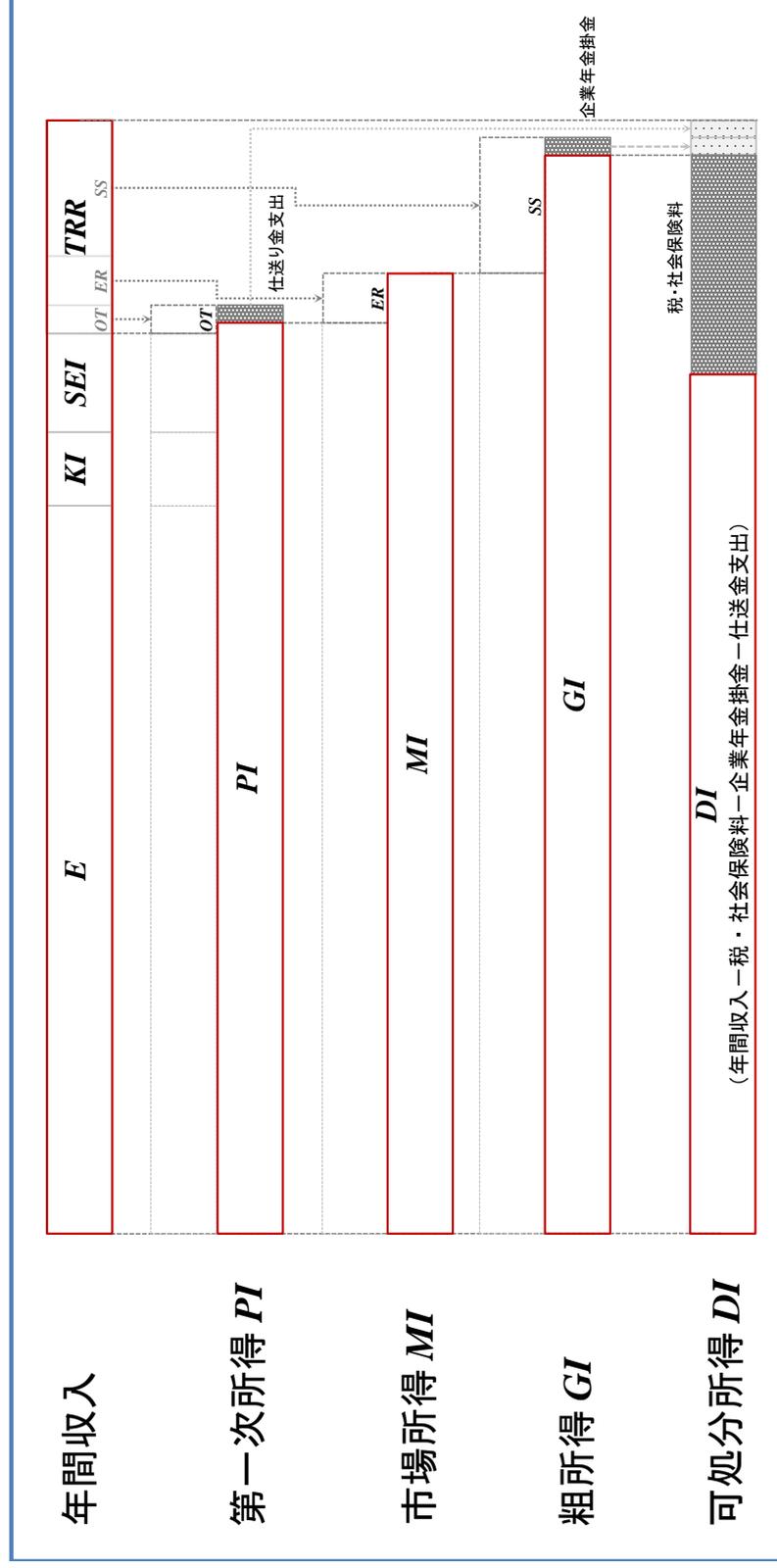
（参考）OECD等価可処分所得 新旧基準比較

【旧基準】等価可処分所得	=	雇用者所得
	+	財産所得（個人年金を含み、 <u>企業年金を含む</u> ）
	+	事業所得（農林漁業その他の事業収入）
	+	移転所得（社会保障給付）
	-	移転支出（税・社会保険料）
【新基準】等価可処分所得	=	雇用者所得
	+	財産所得（個人年金を含み、 <u>企業年金を除く</u> ）
	+	事業所得（農林漁業その他の事業収入 <u>+ 自家消費</u> ）
	+	移転所得（社会保障給付 <u>+ 企業年金受取金 + 仕送り金収入</u> ）
	-	移転支出（税・社会保険料 <u>+ 企業年金掛金 + 仕送り金支出</u> ）

※OECDの旧基準では、「世帯により直接支払われる税」を控除するとのみ定義し、資産保有税の扱いは不明確であった。全国消費実態調査では、1999年調査から開始した等価可処分所得の算出に当たり、従前の旧経済企画庁による推計の考え方を踏襲し、収入に帰属家賃等を含まないことと整合的にするため固定資産税等は控除対象外と整理

年間収入・可処分所得（OECD新基準）の概念図

- E** 雇業者所得（勤め先収入）
- KI** 財産所得（家賃・地代、利子・配当金、個人年金受取金）
- SEI** 事業所得（農林漁業収入、農林漁業以外の事業収入、内職収入、現物消費（自給分））
- TRR** 移転所得（*OT*:仕送り金収入、その他の年間収入、*ER*:企業年金受取金、*SS*:公的年金・恩給給付、公的年金・恩給以外の社会保障給付）



OECD旧基準では、可処分所得算出に当たって収入に現物消費（自給分）を含めず、企業年金掛金及び仕送り金支出を控除しない

(参考) 第126回 統計委員会 議事概要 (抄)

- ・可処分所得については、月々の調査(家計調査)では計算できるが、本調査から年間の可処分所得の計算はできない。年間収入と併せて税金や社会保障の額を把握すればよいので、ユーザー側の実証しやすさの観点から、検討してほしい。

→非消費支出は、年間収入の詳細把握に比べ、1.5倍の記入負担となる。また、記憶を遡った記入となるため、不確かな点も出てくる。年間可処分所得については、税率の仕組みは定率で決まっているので、推計した結果を表章していく方向で検討しており、今後の部会でも御議論いただきたい。

全国消費実態調査



政府統計

年収・貯蓄等調査票

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

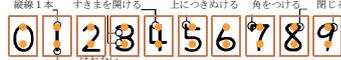
(記入のしかた)

- 数字で記入する欄は、□ の枠内には数字を1文字ずつ記入してください。
- 記入には黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- の欄は記入しないでください。

○ の記入例



数字の記入例



I 年間収入について

あなたの世帯の過去1年間(2018年11月から2019年10月まで)の収入(税込み)はだいたいどれくらいになりますか。

- 収入のある各世帯員について収入の種類ごとに金額を記入してください。
- 世帯主は、名目上の世帯主ではなく、一緒に住んでいて、かつ「**家計上の主たる収入を得ている人**」としてください。
- 「**家計上の主たる収入を得ている人**」が3か月以上不在の場合は、世帯員の中から代表者を選び、世帯主としてください。
- 他の世帯員は、③、④のそれぞれ該当する世帯員の合計を記入してください。
- だれの分かはっきりしないものは、世帯主の分に含めて記入してください。
- 退職金、土地・家屋、株式などの財産売却によって得た収入及び相続した預貯金など一時的な収入は除いてください。

収入の種類	① 世帯主	② 世帯主の配偶者	他の世帯員	
			③ 65歳未満	④ 65歳以上
(1) 勤め先からの年間収入 <small>(単身赴任、出稼ぎなどで不在の家族からの収入は、IIに記入してください。)</small> ※1	(億) 千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(2) 農林漁業収入 ※2	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(3) 農林漁業以外の事業収入 ※2	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(4) 内職などの年間収入 ※2	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(5) 家賃・地代の年間収入 ※2	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(6) 公的年金・恩給	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(7) 社会保障給付金(公的年金・恩給以外) <small>(雇用保険からの給付金、児童手当、生活保護など)</small>	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(8) 企業年金受取金	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(9) 個人年金受取金	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(10) 利子・配当金	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(11) その他の年間収入 <small>(名称を具体的に記入してください)</small>	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(12) 現物消費の年間見積額 <small>(自家産物・自分の店の商品)</small>	千 百 十 一 万円			

(記入上の注意点)

- ※1 毎月支給される本給、扶養手当、役付手当のほか、超過勤務手当、出来高歩合金、賞与・その他の臨時収入などを含めた勤め先からの収入総額を記入してください。事業経営のかたわら勤めている人の場合、その勤め先からの収入もここに記入してください。
- ※2 売上高から、仕入高、材料費、人件費、事業税、固定資産税などの経営上の諸経費を差し引いた純益を記入してください。

II 仕送り金について

あなたの世帯が過去1年間(2018年11月から2019年10月まで)に親族などから仕送りしてもらった額、親族などに仕送りをした額はだいたいどれくらいになりますか。
※単身赴任の家族などから仕送りをしてもらった額も(1)に記入してください。

(1) 親族などから仕送りをしてもらった額

(2) 親族などに仕送りをした額

千 百 十 一 万円

千 百 十 一 万円

この調査票は機械にかかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

Ⅲ 企業年金掛金・固定資産税などについて

あなたの世帯が過去1年間（2018年11月から2019年10月まで）で支払った年金掛金や税金のうち、以下の合計額はどれくらいになりますか。

- (1) 企業年金の掛金（本人負担分のみ） あり → なし →

百	十	一
□	□	□

 万円
※厚生年金保険や国民年金の保険料、個人型確定拠出年金（iDeCo）の掛金は含みません。
 ※会社や勤め先が負担している掛金は除いてください。
- (2) 固定資産税・都市計画税 あり → なし →

千	百	十	一
□	□	□	□

 万円
自動車税・軽自動車税・自動車重量税
 ※事業用に支払っている税額は除いてください。

Ⅳ 貯蓄現在高について

あなたの世帯では、2019年10月末日現在で貯蓄がいくらありますか。

- 次の貯蓄の種類ごとに現在高を記入してください。
- ここでいう貯蓄には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めてください。
- 勤労者財産形成貯蓄に加入している場合は、それぞれ該当する貯蓄の種類に含めて記入してください。

- 銀行（ゆうちょ銀行を含めます） あり → なし →

(億)	千	百	十	一
□	□	□	□	□

 万円
定期預金・定期積金
 定額・定期・積立貯金
- (1) 信用金庫・信用組合 あり → なし →

□	□	□	□	□
---	---	---	---	---

 万円
農業協同組合、労働金庫
 などの金融機関
- 普通・当座預金 あり → なし →

□	□	□	□	□
---	---	---	---	---

 万円
通常貯金 その他の預貯金
- (2) 生命保険 損害保険 簡易保険(保険商品・年金商品) あり → なし →

□	□	□	□	□
---	---	---	---	---

 万円
(加入してからの払込総額) ※掛け捨ての保険は含みません
- (3) 貸付信託 金銭信託（額面） あり → なし →

□	□	□	□	□
---	---	---	---	---

 万円
- (4) 株 式（時価） あり → なし →

□	□	□	□	□
---	---	---	---	---

 万円
- (5) 債 券（額面） あり → なし →

□	□	□	□	□
---	---	---	---	---

 万円
- (6) 投 資 信 託（時価） あり → なし →

□	□	□	□	□
---	---	---	---	---

 万円
- (7) その他（社内預金など） あり → なし →

□	□	□	□	□
---	---	---	---	---

 万円
名称を具体的に記入してください
- (8) 合 計

(十億)	(億)	千	百	十	一
□	□	□	□	□	□

 万円
- (9) 上記(8)のうち年金制度が組みこまれている貯蓄 あり → なし →

□	□	□	□	□
---	---	---	---	---

 万円

Ⅴ 借入金残高について

あなたの世帯では、2019年10月末日現在で借入金あるいは月賦・年賦の未払残高がありますか。

- 借入金の種類ごとに残高を記入してください。
- ここでいう借入金には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めてください。

- (1) 月賦・年賦の未払残高 あり → なし →

(億)	千	百	十	一
□	□	□	□	□

 万円
※乗用車、電気製品などの耐久消費財や衣類などを
 月賦・年賦（分割払い）で購入した場合の未払残高
- (2) 住宅の購入・建築・増改築 土地の購入のための借入金残高 あり → なし →

□	□	□	□	□
---	---	---	---	---

 万円
- (3) その他の借入金残高 あり → なし →

□	□	□	□	□
---	---	---	---	---

 万円

記入が済みましたら、もう一度内容を確認して、別にお配りした封筒に入れ、密封して、調査員にお渡しください。



市町村番号

単位区号

調査世帯番号

一連世帯番号

調査票番号

全国消費実態調査



家計調査世帯用（二人以上の世帯）

住居の構造

- 木造 (防火木造を除く)
- 防火木造
- 鉄骨・鉄筋コンクリート造
- その他 (ブロック造、レンガ造等)

共同住宅

階建の

階 階

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

(記入のしかた)

- 数字で記入する欄は、 の枠内には数字を1文字ずつ記入してください。
- 記入には黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- と の欄は記入しないでください。

の記入例



I 世帯員に関する事項について

- 「世帯主の配偶者」については、配偶者がいる場合に記入してください。

	世帯主		世帯主の配偶者	
	就 業	非 就 業	就 業	非 就 業
<p>(1) 就業・非就業の別</p> <ul style="list-style-type: none"> 「労働者派遣事業所の派遣社員」とは、労働者派遣法に基づいて派遣されている人をいいます 上記以外の派遣されている人（パートの派遣店員など）は、派遣元の事業所における呼称について記入してください 契約社員、嘱託などは「その他」に記入してください 	<p>雇用されている人</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 正規の職員・従業員 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 労働者派遣事業所の派遣社員 <input type="checkbox"/> その他 	<p>左記以外の人</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 会社などの役員 <input type="checkbox"/> 自営業主 <input type="checkbox"/> 家族従業者 <input type="checkbox"/> 内 職 	<p>雇用されている人</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 正規の職員・従業員 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 労働者派遣事業所の派遣社員 <input type="checkbox"/> その他 	<p>左記以外の人</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 会社などの役員 <input type="checkbox"/> 自営業主 <input type="checkbox"/> 家族従業者 <input type="checkbox"/> 内 職
	<p><input type="checkbox"/> 仕事を探している</p>	<p><input type="checkbox"/> 仕事を探していない</p>	<p><input type="checkbox"/> 仕事を探している</p>	<p><input type="checkbox"/> 仕事を探していない</p>
	(3) 就学状況へ		(3) 就学状況へ	
<p>(2) ふだんの1週間の就業時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ふだん残業や副業をしている場合は、それを含めた1週間の合計について記入してください 	<p><input type="checkbox"/> 15時間未満</p> <p><input type="checkbox"/> 15~29時間</p> <p><input type="checkbox"/> 30~34時間</p> <p><input type="checkbox"/> 35~39時間</p>	<p><input type="checkbox"/> 40~48時間</p> <p><input type="checkbox"/> 49~59時間</p> <p><input type="checkbox"/> 60時間以上</p> <p><input type="checkbox"/> 決まっていない</p> <p><input type="checkbox"/> 休業中</p>	<p><input type="checkbox"/> 15時間未満</p> <p><input type="checkbox"/> 15~29時間</p> <p><input type="checkbox"/> 30~34時間</p> <p><input type="checkbox"/> 35~39時間</p>	<p><input type="checkbox"/> 40~48時間</p> <p><input type="checkbox"/> 49~59時間</p> <p><input type="checkbox"/> 60時間以上</p> <p><input type="checkbox"/> 決まっていない</p> <p><input type="checkbox"/> 休業中</p>
<p>(3) 就学状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 在学中の人はその学校について、卒業の人は最終卒業学校（中途退学した人はその前の卒業学校）について記入してください 専修学校・各種学校を卒業の人は『記入のしかた』を参照して記入してください 	<p>在学中</p> <p><input type="checkbox"/> 小学・中学</p> <p><input type="checkbox"/> 高校・旧制中</p> <p><input type="checkbox"/> 専門学校（修業年限）</p>	<p>卒業</p> <p><input type="checkbox"/> 短大・高専・旧制高</p> <p><input type="checkbox"/> 大学</p> <p><input type="checkbox"/> 大学院</p>	<p>在学中</p> <p><input type="checkbox"/> 小学・中学</p> <p><input type="checkbox"/> 高校・旧制中</p> <p><input type="checkbox"/> 専門学校（修業年限）</p>	<p>卒業</p> <p><input type="checkbox"/> 短大・高専・旧制高</p> <p><input type="checkbox"/> 大学</p> <p><input type="checkbox"/> 大学院</p>
	<p><input type="checkbox"/> 1年以上2年未満</p>	<p><input type="checkbox"/> 2年以上4年未満</p>	<p><input type="checkbox"/> 1年以上2年未満</p>	<p><input type="checkbox"/> 2年以上4年未満</p>

(4)は、世帯の状況について記入してください。

<p>(4) 要介護・要支援認定の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 世帯員の中に、「要介護認定」または「要支援認定」を受けている人がいるか否かについて記入してください 「要介護認定を受けている人」、「要支援認定を受けている人」がどちらもある場合は、両方に記入してください 	<p><input type="checkbox"/> 認定を受けている人はいない</p> <p><input type="checkbox"/> 要支援認定を受けている人がいる</p> <p><input type="checkbox"/> 要介護認定を受けている人がいる</p>	<p>居宅サービス・デイサービス・短期入所（ショートステイ）について</p> <p><input type="checkbox"/> 利用している人がいる</p> <p><input type="checkbox"/> 利用している人はいない</p>
--	---	---

この調査票は機械にかかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

Ⅱ 現在住んでいる住居以外の住宅及び土地について

- ・該当する住宅又は土地を2か所以上所有している場合は、必要とする枚数の世帯票を調査員から受け取って記入してください。
- ・家族以外の人と共有名義で所有している場合は、家族の所有分を記入してください。
- ・共同住宅及び長屋建の場合は、家族の所有分を記入してください。なお、所有する住宅の延べ床面積及び敷地面積が不明の場合は、その共同住宅の総住宅面積及び総敷地面積を総住宅数であん分してください。
- ・坪を㎡に換算するときは3.3倍してください。

(1) 現住居以外の住宅をあなた又はあなたの家族名義で所有していますか(法人名義は除きます)		(2) 現居住地以外の土地(住宅用)をあなた又はあなたの家族名義で所有していますか(法人名義は除きます)	
<input checked="" type="radio"/> 所有している <input type="radio"/> 所有していない		<input checked="" type="radio"/> 所有している <input type="radio"/> 所有していない	
建築時期 <input type="radio"/> 昭和45年以前(1970年以前) <input type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 → <input type="text"/> 年 <input type="radio"/> 西暦 <input type="radio"/> 2019年		山林・農地等でも住宅を建てる目的で所有している場合は、記入してください	
住宅の構造 <input type="radio"/> 木造(防火木造を除く) <input type="radio"/> 防火木造 <input type="radio"/> 鉄骨・鉄筋コンクリート造 <input type="radio"/> その他(ブロック造・レンガ造など)		所在地 都道府県 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 市郡等 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 区町村 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	
住宅の延べ床面積 千 百 十 一 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> ㎡		敷地面積 千 百 十 一 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> ㎡	

この調査票は機械にかかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

Ⅲ 固定資産税などについて

あなたの世帯が過去1年間(2018年11月から2019年10月まで)で支払った税金のうち、以下の合計額はどれくらいになりますか。

固定資産税・都市計画税
自動車税・軽自動車税・自動車重量税

※事業用に支払っている税額は除いてください。

あり → 万円
 なし

Ⅳ 年間収入について

あなたの世帯の過去1年間(2018年11月から2019年10月まで)の収入のうち、以下の収入(税込み)はだいたいどれくらいになりますか。

- 世帯主の分か他の世帯員の分かはっきりしないものは、世帯主の分に含めて記入してください。

収入の種類	① 世帯主		② 他の世帯員	
	(億) 千 百 十 一		千 百 十 一	
(1) 家賃・地代の年間収入	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし
(2) 社会保障給付金(公的年金・恩給以外)	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし
(3) 企業年金受取金	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし
(4) 個人年金受取金	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし
(5) 利子・配当金	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし

※勤め先の年間収入など、(1)~(5)以外の収入については、記入する必要はありません。

Ⅴ 仕送り金について

あなたの世帯が過去1年間(2018年11月から2019年10月まで)に親族などから仕送りしてもらった額、親族などに仕送りをした額はだいたいどれくらいになりますか。 ※単身赴任の家族などから仕送りしてもらった額も(1)に記入してください。	(1) 親族などから仕送りをしてもらった額	(2) 親族などに仕送りをした額
	千 百 十 一 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円	千 百 十 一 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円

記入が済みましたら、もう一度内容を確認してから、別にお配りした封筒に入れ、密封して、調査員にお渡しください。

ご記入ありがとうございました



市町村番号

●	●	●	●	●
---	---	---	---	---

単位区号

●	●	●
---	---	---

一連世帯番号

●	●	●	●
---	---	---	---

調査票番号

●	●	●	●
---	---	---	---

資料 1-2
別紙 3

全国消費実態調査



家計調査世帯用 (単身世帯)

住居の構造

<input type="checkbox"/> 木造 (防火木造を除く)	<input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋コンクリート造	共同住宅	階建の <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 階
<input type="checkbox"/> 防火木造	<input type="checkbox"/> その他 (ブロック造、レンガ造等)		

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

(記入のしかた)

- 数字で記入する欄は、 の枠内には数字を1文字ずつ記入してください。
- 記入には黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- と の欄は記入しないでください。

の記入例



I あなたに関する事項について

この調査票は機械にかかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください	(1) 就業・非就業の別	<p>就業</p> <p>雇用されている人</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 正規の職員・従業員 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 労働者派遣事業所の派遣社員 <input type="checkbox"/> その他 <p>仕事を探している <input type="checkbox"/></p>	<p>非就業</p> <p>左記以外の人</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 会社などの役員 <input type="checkbox"/> 自営業主 <input type="checkbox"/> 家族従業者 <input type="checkbox"/> 内職 <p>仕事を探していない <input type="checkbox"/></p>
	(2) ふだんの1週間の就業時間	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 15時間未満 <input type="checkbox"/> 15~29時間 <input type="checkbox"/> 30~34時間 <input type="checkbox"/> 35~39時間 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 40~48時間 <input type="checkbox"/> 49~59時間 <input type="checkbox"/> 60時間以上 <input type="checkbox"/> 決まっていない <input type="checkbox"/> 休業中
	(3) 就学状況	<p>在学中</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 小学・中学・旧制中 <input type="checkbox"/> 専門学校 (修業年限) <p>1年以上2年未満 <input type="checkbox"/></p>	<p>卒業</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 短大・高専・旧制高 <input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 大学院 <p>2年以上4年未満 <input type="checkbox"/></p> <p>4年以上 <input type="checkbox"/></p>
	(4) 要介護・要支援認定の状況	<p>認定を受けていない <input type="checkbox"/></p> <p>要支援認定を受けている <input type="checkbox"/></p> <p>要介護認定を受けている <input type="checkbox"/></p>	<p>居宅サービス・デイサービス・短期入所 (ショートステイ) について</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 利用している <input type="checkbox"/> 利用していない

あなたが「単身赴任・出稼ぎ」→ IIIへ
上記以外の「その他」→ IIへ

II 現在住んでいる住居以外の住宅及び土地について

- 該当する住宅又は土地を2か所以上所有している場合は、必要とする枚数の世帯票を調査員から受け取って記入してください。
- 共同住宅及び長屋建の場合は、あなたの所有分を記入してください。なお、所有する住宅の延べ床面積及び敷地面積が不明の場合は、その共同住宅の総住宅面積及び総敷地面積を総住宅数であん分してください。
- 坪を㎡に換算するときは3.3倍してください。

(1) 現住居以外の住宅をあなたの名義で所有していますか(法人名義は除きます)

<input type="checkbox"/> 所有している	<input type="checkbox"/> 所有していない
建築時期	住宅の構造
<input type="checkbox"/> 昭和45年以前 (1970年以前) <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 西暦 <input type="checkbox"/> 2019年	<input type="checkbox"/> 木造 (防火木造を除く) <input type="checkbox"/> 防火木造 <input type="checkbox"/> コンクリート造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋 <input type="checkbox"/> その他 (ブロック造・レンガ造など)
住宅の延べ床面積	
千 百 十 一 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> m ²	

(2) 現居住地以外の土地(住宅用)をあなたの名義で所有していますか(法人名義は除きます)

<input type="checkbox"/> 所有している	<input type="checkbox"/> 所有していない
※山林・農地等でも住宅を建てる目的で所有している場合は、記入してください	
所在地	
都道府県	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
市郡等	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
区町村	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
敷地面積	
千 百 十 一 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> m ²	

III 固定資産税などについて

あなたの世帯が過去1年間(2018年11月から2019年10月まで)で支払った税金のうち、以下の合計額はどれくらいになりますか。

固定資産税・都市計画税
自動車税
軽自動車税
自動車重量税

あり → 万円

なし

※事業用に支払っている税額は除いてください。

Ⅳ 年間収入について

あなたの過去1年間（2018年11月から2019年10月まで）の収入のうち、以下の収入（税込み）はだいたいどれくらいになりますか。

		(億) 千 百 十 一						
(1) 家賃・地代の年間収入	あり	●	○	○	○	○	○	万円
	なし	○	○	○	○	○	○	万円
(2) 社会保障給付金 (公的年金・恩給以外) 雇用保険からの給付金、 児童手当、生活保護など	あり	●	○	○	○	○	○	万円
	なし	○	○	○	○	○	○	万円
(3) 企業年金受取金	あり	●	○	○	○	○	○	万円
	なし	○	○	○	○	○	○	万円
(4) 個人年金受取金	あり	●	○	○	○	○	○	万円
	なし	○	○	○	○	○	○	万円
(5) 利子・配当金	あり	●	○	○	○	○	○	万円
	なし	○	○	○	○	○	○	万円

※勤め先の年間収入など、(1)～(5)以外の収入については、記入する必要はありません。

Ⅴ 仕送り金について

あなたが過去1年間（2018年11月から2019年10月まで）に親族などから仕送りしてもらった額、親族などに仕送りをした額はだいたいどれくらいになりますか。 ※単身赴任の家族などから仕送りをしてもらった額も(1)に記入してください。

(1) 親族などから仕送りをしてもらった額	千 百 十 一	●	○	○	○	○	○	万円
(2) 親族などに仕送りをした額	千 百 十 一	●	○	○	○	○	○	万円

Ⅵ 貯蓄現在高について

あなたの世帯では、2019年10月末日現在で貯蓄がいくらありますか。

- 次の貯蓄の種類ごとに現在高を記入してください。
- ここでいう貯蓄には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めてください。
- 勤労者財産形成貯蓄に加入している場合は、それぞれ該当する貯蓄の種類に含めて記入してください。

		(億) 千 百 十 一						
(1) 銀行（ゆうちょ銀行を含めます） 信用金庫・信用組合 農業協同組合、労働金庫などの金融機関	定期預金・定期積金 定額・定期・積立貯金	○	○	○	○	○	○	万円
	普通・当座預金 通常貯金 その他の預貯金	○	○	○	○	○	○	万円
(2) 生命保険 損害保険 簡易保険(保険商品・年金商品) (加入してからの払込総額) ※掛け捨ての保険は含めません		○	○	○	○	○	○	万円
(3) 貸付信託 金銭信託(額面)		○	○	○	○	○	○	万円
(4) 株 式(時価)		○	○	○	○	○	○	万円
(5) 債 券(額面)		○	○	○	○	○	○	万円
(6) 投 資 信 託(時価)		○	○	○	○	○	○	万円
(7) その他(社内預金など) [名称を具体的に記入してください]		○	○	○	○	○	○	万円
(8) 合 計		○	○	○	○	○	○	万円
(9) 上記(8)のうち年金制度が組みこまれている貯蓄		○	○	○	○	○	○	万円

Ⅶ 借入金残高について

あなたの世帯では、2019年10月末日現在で借入金あるいは月賦・年賦の未払残高がありますか。

- 借入金の種類ごとに残高を記入してください。
- ここでいう借入金には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めてください。

		(億) 千 百 十 一						
(1) 月賦・年賦の未払残高 ※乗用車、電気製品などの耐久消費財や衣類などを 月賦・年賦(分割払い)で購入した場合の未払残高	あり	●	○	○	○	○	○	万円
	なし	○	○	○	○	○	○	万円
(2) 住宅の購入・建築・増改築 土地の購入のための借入金残高	あり	●	○	○	○	○	○	万円
	なし	○	○	○	○	○	○	万円
(3) その他の借入金残高	あり	●	○	○	○	○	○	万円
	なし	○	○	○	○	○	○	万円

記入が済みましたら、もう一度内容を確認して、別にお配りした封筒に入れ、密封して、調査員にお渡しください。